

明るい安八

2017年10月

第40号

発行責任者
日本共産党
安八支部

連絡先
西松 忠男
Tel. 64-2391
(FAX兼用)

「森友・加計疑惑」隠し、「政治の私物化」は許さない！

大義なき衆院解散！安倍暴走政治に退場の審判を！



自公政権の対決軸は日本共産党

28日安倍首相は所信表明もしないまま衆議院を解散しました。まさに「森友・加計疑惑かくし」の保身解散であり、厳しい審判を下そうではありませんか。

一方、民進党、希望の党の動きをどう感じておられますか。

小池知事自身も日本新党、新進党、自民党など渡り歩いた人物。そして希望の党は改憲、戦争法容認で安倍政権の補完勢力であることは明白です。

ぶれない党、平和とくらしをまもる日本共産党へのご支援をお願いいたします。

衆院選岐阜二区予定候補に

森桜ふさよし氏を発表

日本共産党岐阜県委員会は、岐阜二区予定候補に森桜ふさよし党地区委員長を擁立すると発表、その政策と決意を紹介します。

県庁で記者会見にのぞんだ森桜氏は、「今回の解散は森友・加計疑惑かくしの大義のない解散だと批判し、「安倍首相がねらう憲法改定と消費税10%への増税は必ず阻止して、平和とくらし、社会保障の充実へ全力をつくします」と抱負を語りました。

日本共産党の政策・争点の柱

- ① 国政私物化、憲法破壊、民意踏みつけの安倍暴走政治に退場の審判を
- ② 北朝鮮問題の圧力と対話による解決、憲法違反の「戦争法」は廃止を
- ③ 消費税10%の中止、格差と貧困をただす経済の再建を
- ④ 安倍政権による憲法9条改定は許さない
- ⑤ 核兵器禁止条約に反対する政府をつくらう

9月定例町議会

病気予防対策、「子どもの医療費」助成拡大求める

一般質問で西松幸子議員

◎西松議員

①病気予防へ食生活の改善を提案

保健センターでは栄養指導、予防対策、ヘルスアップ体操など様々な取り組みがされている。こうした努力と併行して、病気予防へ食生活の改善へ低栄養、亜鉛欠乏症、エクオールのための栄養料理講習を実施してはどうか。

答弁「今後は、集団栄養指導としてふれあいサロン開催時に、低栄養・要介護予防のために一週間の食事内容チェックシートを使用した、シニア世代の食生活の講義を実施していきたい。

②「子どもの医療費助成」の高校生世代まで拡充を

「少子化対策」や若者が住みやすいまちづくりへこの間、町は医療費助成拡充を前向きに検討してきたが、未だに実現されていない。すみやかに実施を。

答弁「高校生世代にかかる医療費については他市町を参考にすると1000万円の予算が必要であり、この額を一般財源から支出することは大きな財政負担となる。保育料の軽減、給食費助成など様々な子育て支援策とともに、現在は認定こども園化への移行経費に優先的に予算配分している。今後定住化施策と一緒に総合的に検討していきたい。

今号は一面だけの編集です